

### ～「公共サービス基本条例」「公契約条例」制定の必要性をアピール～ 公務労協奈良が公共サービスキャンペーン各種行動を実施

公務労協奈良は、2013春季生活闘争において精力的に「公共サービスキャンペーン」の各種行動を展開し、医療、福祉、教育などの「公共サービス」を、必要な時、必要な人に確実に行き届くよう基盤を整備し、「公共サービス」の質を向上させることの重要性を訴えてきた。

#### ○2013春季生活闘争 公共サービス・公契約条例制定をめざす決起集会、街宣行動

3月1日、連合奈良とともに構成組織組合員、各級議員を含む総勢800人の参加のもと、JR奈良駅前において、「2013春季生活闘争 公共サービス・公契約条例制定をめざす決起集会」を開催した。

集会当日は雨天のなか、小山淳二連合奈良会長の激励のあいさつのほか、多くの各級議員を代表して、前川清成参議院議員（民主党奈良県連代表）、梶川虔二社民党県議会議員から連帯のあいさつ、そして、小南昌紀公務労協奈良議長が決意を込めたあいさつを行い、集会宣言を読み上げ採択を行った。

最後に、小山連合奈良会長のシュプレヒコールで集会参加者全員が氣勢をあげた。



激励のあいさつを行う小山連合奈良会長



決意を述べる小南議長



集会宣言を読み上げる真田幹事



シュプレヒコールで集会を締めくくった

また、3月2日の近鉄大和八木駅をスタートに、JR王寺駅ターミナル、近鉄生駒駅、近鉄大和西大寺駅北側ロータリーの県内主要駅ターミナル4カ所で、連合奈良とともに構成組織組合員、民主党各級推薦議員が街頭宣伝行動を行った。



あいさつする桐木正明公務労協奈良事務局長



応援にかけつけた前川清成参議院議員



ティッシュとパンフを配布する組合員

4月8日には、JR奈良駅前  
で街頭宣伝行動を実施し、アピ  
ールチラシ入りのティッシュを  
配布した。

行動では、「奈良県において  
も、バスや鉄道などの利用者が  
減少し、不採算な路線の廃止が  
相次いで検討されている。とく  
に、台風災害のあった南部地域  
での過疎地域に生きる人にとっ

ての命綱ともいえる交通事業が経営努力の限界に達し、財政難にあえぐ地方公共団体  
からの支援も厳しくなっている。町村の復興を急速に進めるためにも、『公共サ  
ービス基本条例』制定を推進し、公共サービスの提供者、住民、さまざまなサービス  
が必要とする人に保障できる仕組みを作ることが必要だ」と訴えた。

「公共サービス基本条例」の制定とともに、奈良県として2013年度中の提案に向け  
検討されている「公契約条例」の必要性もあわせて訴え、通り行く人々に理解を求め  
た。



公共サービス基本条例制定の必要性を訴える舛田連合奈良副事務局長